ストップ!! 子ども虐待 ⑦

～ALL for One みんなは一人のために～

現在の子育て家庭 ⑦

子育て家庭を支えるシステム(1)

子育てに奮闘している皆さん「こんな時どうしたらいいの?」と困ることはありませんか。今月は子育て家庭を支える関係機関をご紹介します。困った時、悩んでいる時は次の担当窓口にご連絡ください。

★子どもに関する手当や助成の交付申請は?
各支所保健センター、市役所子ども家庭総務課

★子どもの健康のこと、妊娠(母子手帳)したら?
各支所保健センター、市役所健康推進課

★幼稚園、保育園の入園のことは?
各支所保健センター、市役所子ども家庭総務課、教育委員会学校教育課

★一時的に保育を必要とする場合は?
各支所保健センター、市役所子ども家庭総務課、各保育園

★休日に保育がしてほしい時は?
なないろ保育園(今津)

★親子が出会い、ふれあう楽しい場は?
各地域子育て支援センター、なないろ保育園「つどいの広場」

★子育てサークルに参加したい時は?
各地域子育て支援センター

★子どもが急な病気に!どうしよう?
[案内機関]消防本部
[救急医療機関]高島総合病院、マキノ病院

3歳未満のお子さんをお持ちのご家庭には、以上のことが詳しく紹介されている"子育て応援ブック"を配布させていただきました。これら以外の方でも子育て支援センターや市民窓口などに置いてありますので、ご利用ください。

◆関係機関連絡先

●マキノ支所住民課(児童館)	☎(27)8187
●今津支所住民課(保健センター)	☎(22)5101
●朽木支所住民課(保健センター)	☎(38)3111
●安曇川支所住民課(保健センター)	☎(32)4413
●高島支所住民課(保健センター)	☎(36)8008
●子ども家庭総務課	☎(25)8136
●子ども家庭相談課	☎(25)8517
●健康推進課	☎(25)8110
●消防本部	☎(22)3799
●高島総合病院	☎(36)0220
●マキノ病院	☎(27)0099

地域で子育て支援 ⑦

社会資源としてのマンパワー④〈子育てボランティア(1)〉

安曇川保健センターで毎月1回、高島市内に住んでいる未就園の双子と保護者が集まる「ふたごちゃんサークル」を開いています。

このサークルには、現在小学5年生の双子をお持ちのお母さんがボランティアで参加されています。双子を産んだお母さんは子育ての不安が大きいと思われます。そんな時に「大丈夫」「私の時は○○○だった」など、同じ立場で経験された先輩から言葉をかけてもらえると、とても心強いそうです。

現在「ふたごちゃんサークル」に通っているのは0歳～3歳までのお子さんとそのお母さん方です。8月には夏休みということで、《小学生の双子》や《双子の兄弟》たちも参加して一緒にお菓子づくりをしたり、双子談義で盛り上がりました。

小さい子どもさんと外へ出るのは大変ですが、このサークルへ来られているお母さんたちはとてもたくましく、子育てを楽しんでおられるようです。そして、それらを支えている先輩お母さんたちはとても頼もしいです。サークル内では、双子ママたちが他の双子たちと自然に遊んでいる姿が見られて微笑ましいですよ。

もし、高島市在住で未就園の双子をお持ちの方で「知らなかった」「参加してみたい」「これから双子(多子)を産む予定」という方は、一度サークルを覗いてみてはいかがですか。先輩からのアドバイスがもらえるチャンスですよ。

問 安曇川保健センター ☎(32)4413

子ども家庭相談より

子ども虐待の背景には、様々な要因(理由)があります。

それは、少子高齢化による子どもと接する機会の減少や孤育て(孤立した子育て)等といった社会全体の要因から「夫婦の仲が上手くいかない」「経済的に生活が苦しい」「子育てのストレスにつぶされそう」「誰も悩みを聞いてくれない」など、個人的な理由まで様々です。

でも、もし今、あなたがそういった要因(理由)で悩んでいるのであれば、どうか一人で悩まないでください。もし今、しんどい思いをしているのであれば、助けを求めてみてください。あなたの気持ちに寄り添うために、悩みを解決する手助けをするために、様々な機関と職員がいます。

ALL For One。私たちは、あなたのためにいるんです。あなたの相談をお待ちしています。

あなたの「もしや」が子どもを救う。勇気を出して通報してください。

通報先 子ども家庭相談課 ☎(25)8517 市内各保健センター
または、滋賀県中央子ども家庭相談センター ☎077(562)1121

こんな時、こんな機関にご相談ください。

◆悩みを聞いて欲しいんだけど…
⬇子ども家庭相談課、中央子ども家庭相談センター、保健センター・保健所など

◆子育てのアドバイスや予防接種など医療の事が知りたい。
⬇保健センター・保健所、子育て支援センター、医療機関など

◆子育ての手助けが欲しい。
⬇子育て支援センター、学童保育所、保育園・幼稚園など

◆経済的に困難で生活がきついんですが…
⬇市福祉事務所(市役所内)など

◆仕事に復帰したい。
⬇ハローワークなど

●マキノ西保育園

●所在地：高島市マキノ町蛭口1365番地1
●連絡先：☎(27)0144 FAX(27)0149
●園児数：平成18年11月1日現在
0歳児 1人 1・2歳児12人 3歳児19人
4歳児22人 5歳児37人 計91人

マキノ西保育園では、園庭のまわりに桜の木が立ち並び、春には「花見給食」夏には「木陰で虫さがし」秋は「紅葉を楽しみながら落ち葉拾い」冬は「雪桜の下で雪遊び」など、四季折々に合った園活動を通して、豊かな感性を培い"素直な明るい子ども"が育つことを目指しています。

加えて、園周辺には自然がいっぱい。土や稲穂の香りを感じたり、林の中の不思議な切り株や小さな花に目を向けて「ワクワク・ドキドキ」しながら散歩を楽しんでいます。

また、地域の高齢者と一緒にさつま芋の植付け・収穫・焼き芋会やもちつき会の行事を楽しみ、川遊びや夕涼み会では、中学生の協力を得て楽しんでいます。何より運動会には、卒園した沢山の小学生が参加して、花を添えてくれます。

このように地域の小学生から高齢者の方々まで、世代を越えた温かいつながりの中ですくすく育つ子どもたち。保育園でも子どもたちが互いのクラスを行き交い一緒に遊び、給食時には年長児が年少組の保育室を訪れ「何かお手伝いすることありませんか?」と声を掛けて、いろんな場面で子ども同士の交流が見られます。そのような関わりを通して、子どもも職員も自然に「ありがとう」が言える保育園です。

マキノ西保育園では、園開放を行っていますので気軽に遊びに来てくださいね。

焼き芋パーティーのはじまり

はないちもんめ
(マキノ高原にて)

◆このコーナーに関するお問い合わせは
・子ども家庭総務課 ☎(25)8136
・子ども家庭相談課 ☎(25)8517

子育て支援センターへの問い合わせ

●マキノ地域(マキノ児童館内)	☎27-8187	●安曇川地域(古賀保育園内)	☎33-1540
●今津地域(今津東保育園内)	☎22-4833	●高島地域(高島保育園内)	☎36-0660
●朽木地域(朽木保育園内)	☎38-2070	●新旭地域(大師山さくら園内)	☎25-8439

●大師山さくら園 新旭地域子育て支援センター

●所在地：高島市新旭町饗庭5138番地 ●連絡先：☎(25)8439 FAX(25)3399

大師山さくら園・新旭地域子育て支援センターです。大師山の豊かな自然に囲まれた当センターでは、年齢別の遊びのひろばや支援室開放に加え"おとうさんといっしょ"という企画で年2回父親とその子どもを対象に楽しい遊びをしたり、新旭地域のサークルの方と一緒に"プチプチまつり"や"クリスマスお楽しみ会"を実施しています。

"おとうさんといっしょ"では2歳児以上の園児にも参加を募り、日ごろお仕事で忙しいお父さんと一緒にダイナミックな遊びを楽しんでいます。

"プチプチまつり"は各サークルの方と協力し催し物を考え、高島市内全域の方に呼びかけ、たくさんの親子に参加していただきました。

また、新旭のもう一つの保育園である『静里なのはな園』でも活動しており、年齢別の遊びのひろば(毎週金曜日)や支援室開放(毎週水曜日)を実施しています。園児に加わり親子でリズム遊びをしたり、園庭で遊んだり、飼育動物に触れたりと気軽に園児との交流もしています。

支援センターではみなさんに気軽に足を運んでもらって、おもちゃで遊んだり、気持ちよく体を動かしたり、世間話をしたり思いっきり笑ったりしてくだされば嬉しいです。ぜひ一度遊びに来てくださいね。

おとうさんといっしょ

プチプチまつり